

ています。学校とのパイプ役として活躍し一学校とのパイプ役として活躍した域内の見守りボランティアと

供─などを行っています。また、シートの配布▽不審者情報の提
ロール中を明示したマグネット
校へ▽防犯ブザーの貸与▽パト

者情報の提供も行っていきます。のメール配信を活用して、不審利用して行っている携帯電話へ市が「いわてモバイルメール」を

今できることから行動を

な友達と遊んで、道草しながら「本当は集団下校でなく、好き

す。 体制づくりを目指しています」審 ので、地域の連携ですきのないへ しかし現実は命と安全が第一なを 帰れる世の中であってほしい。

ることを始めてみませんか。の意見を代弁しています。地域の意見を代弁しています。地域の意見を代弁しています。地域の

MM 安全支える。はぎっ子サポート。

萩荘小学校(伊藤正幸校長・児 ・ 大人たちです。

会▽小・中学校PTA―の代表の民生児童委員協議会に出席した伊藤校長が児童の安全対策した伊藤校長が児童の安全対策した伊藤校長が児童の安全対策について相談したところ、たちについて相談したところにさまざまな案が出されどころにさまざまな案が出されどころにさまざまな案が出されどころにさまざまな案が出される」が誕生したのは17年11月。地ム」が誕生したのは17年11月。地ム」が記生したのは17年11月。地ム」が記生したのは17年11月。地ム」が記述されている。

けたのです。 内全戸に配布した文書で呼びかポートチーム」への登録を地区者が発起人となり、「はぎっ子サ

同チームは「気軽に参加できる」ものにしたいと代表や会則る」ものにしたいと代表や会則を会員証が届けられる仕組みで、登下をの見守りを中心に、▽犬の散時の見守りを中心に、▽犬の散時の見守りを中心に、▽犬の散時の見守りを中心に、▽犬の散時の見守る人▽自転車に乗って通少をする人▽自転車に乗って通びをする人▽自転車に乗って通び回する人─など個人の事情で巡回する人─など個人の事情で必回する人─など個人の事情で必回する人─など個人の事情で必回する人

心と安全両面をサポート

[チームの活動開始以来、

同

がしていたなどと教えられ、身の生活、心とあらゆる面のサは、ポーターになってくれたことがが水路に落ちて靴をぬらした、が水路に落ちて靴をぬらした、止が水路に落ちて靴をぬらした、止いしちゃんと△△ちゃんが安全面のサは、

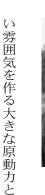
す」と感謝します。 止力になっていると実感しまはおられ、犯罪発生の大きな抑ほぼ毎日活動している方も20人

ほぼ毎日通りに立ち 見守る平野勝さん

つの気風が広がり、地域の明る生・高校生を巻き込んであいさ最近は小学生だけでなく中学



はぎっ子サポートチームは、親しく言葉を交わしながら、子どもたちと学校を支える"サポーター"



なっているといいます。

的な存在。勝さんは、同チームのリーダー勝つの交通指導員も務める平野

「子どもたちの防犯と交通安でかす楽しみや、『ありがとなっだけでなくいろいろな会話ありますが、子どもたちとあいありますが、子どもたちとあいますが、子どもたちの防犯と交通安

平野さんです。
立ち子どもたちを見守り続ける
はとんど毎日の朝夕、通りに